

コマツナ・ダイコン・ミズナ サトイモ・ハクサイ・キノコ

新発田市では、平成26年度新発田市民健康栄養調査の結果から、

食塩の摂り過ぎと野菜摂取量の不足が明らかになっています。

このレシピは、**新発田市の旬の野菜**をたっぷり使って、 **おいしく&気軽に減塩**できるレシピです。



主食・主菜・副菜を食卓にそろえて、バランスのよい食事を心がけましょう! 毎日の食卓にもう1回、野菜料理をプラスする際にご活用下さい♪

> 1日 小鉢5皿分の 野菜料理で 350g以上の 野菜を食べよう!

発行:新発田健康推進課 めざせ 100 彩推進係









小松菜ときのこのごまナムル

材料	4 人分
小松菜	150g (1/2袋)
しめじ	5 Og (1/2 パック)
豆腐	1/4丁
★醤油	大さじ1
★砂糖	小さじ2
★ゴマ油	小さじ2
★おろし生姜	小さじ1
★おろしにんにく	小さじ1
★黒すりごま	大さじ2

作り方

- ① 小松菜は洗い、4~5cm の長さに切る。 しめじは、小房にほぐす。
- ② コマツナを茹で、水にさらして、水気 をよくしぼる。
- ③ ボウルに★の調味料を合わせ、②を入れ、和える。
- ④ ③に豆腐を軽く崩し入れ、和える。



かぼちゃと小松菜のクリーム煮

材料	4 人分
かぼちゃ	1/4個
小松菜	300g(1袋)
ベーコン	4枚
牛乳	200ml
塩	小さじ1/3
こしょう	少々
サラダ油	小さじ1

《1人分》 エネルギー 183kcal 塩分 0.9g 野菜量 140g

- ① かぼちゃは一口大に切り、硬めに茹でる。小松菜は洗い、4~5cm の長さに切る。ベーコンは4~5cm の長さに切る。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、ベーコン、小松菜を入れ、軽く炒める。小松菜がしんなりしたら、かぼちゃを加え炒める。
- ③ 塩・こしょうを入れて味をととのえ、 牛乳を加える。強めの中火で混ぜなが ら2~3分煮込む。

小松菜の信田巻き〜生姜あん〜

材料	4 人分
小松菜	300g
人参	100g
油揚げ	4枚
★だし汁	200ml
★しょうゆ	大さじ1
★みりん	大さじ1
★生姜	小さじ2
水溶き片栗粉	小さじ2

《1人分》 エネルギー 158kcal 塩分 0.8g 野菜量 100g

小松菜とふわふわ卵の炒めもの

材料	4 人分
即	3個
豚もも薄切り	100g
小松菜	150g (1/2袋)
★マヨネーズ	大さじ1
★塩	小さじ1/4
★こしょう	少々
サラダ油	小さじ1

《1人分》 エネルギー 120kcal 塩分 0.6g 野菜量 40g

作り方

- ① 小松菜はさっと茹で、水にさらし水気を絞り、2~3等分する。人参は太めの千切りにし、茹でる。
- ②油揚げは熱湯をかけ、油抜きする。包丁目を入れ、1枚に切り開く。
- ③ 油揚げに、①をのせ、しっかり巻く。 巻き終わりを爪楊枝で止める。
- ④ 鍋に★の材料を入れ火にかけ、油あげを入れて5~6分煮る。油揚げを取り出し、粗熱が取れたら切り分け、皿に盛りつける。
- ⑤残った煮汁に水溶き片栗粉を加え、とろ みをつけ、油揚げの上にかける。

作り方

- ① 小松菜は洗い、3 cm の長さに切る。豚肉は食べやすい大きさに切る。
- ② ボウルに卵を溶き、★の調味料を加え 混ぜる。
- ③ あたためたフライパンに②を入れ、卵を炒めて一度取り出す。
- ④ フライパンにサラダ油をしき、豚肉と 小松菜を炒め、③の卵を戻し軽く混ぜ る。

卵にマヨネーズを加えて 炒めることで、ふわふわ な卵になります!

小松菜の甘酢炒め

	-
材料	4 人分
小松菜	300g(1袋)
人参	1 O O g
厚揚げ	300g (2枚)
<甘酢>	
★水	1/3カップ
★砂糖	大さじ1
★醤油	大さじ2/3
★トマトケチャップ	大さじ1/2
★酢	大さじ1/2
★片栗粉	小さじ1/2
ごま油	小さじ1
サラダ油	小さじ2



小松菜のベーコン巻き

材料	4 人分
小松菜	200g
ハーフベーコン	8枚
ベビーチーズ	2個
塩	小さじ1/5
こしょう	少々

どうぞ!

お弁当のおかずに

作り方

- ① 厚揚げはザルに入れ、熱湯をかけ油抜きする。縦半分に切り、更に横 1 cm 幅に切る。小松菜は洗い、水気をよくしぼり、3~4 cm の長さに切る。
- ② フライパンにサラダ油を入れ、中火で 熱し、厚揚げを入れ、両面焼き目をつ ける。焼き目がついたら、小松菜を加 え、炒めわせる。
- ③ 小松菜がしんなりしてきたら、合わせた調味料★を入れる。
- ④ とろみがついたら、ゴマ油を回し入れる。

作り方

- ① 小松菜は洗い、耐熱皿に入れ電子レンジ(600W)で2分ほど加熱する。水にさらし、水気を絞り8等分に切り、塩、こしょうで味付けする。
- ② ベビーチーズは、4等分に切る。
- ③ ベーコンで①と②をのせて巻き、巻き 終わりを爪楊枝で止める。
- ④ フライパンに②を並べ、両面焼き目を付ける。

《1人分》 エネルギー 108kcal 塩分 0.9g 野菜量 50g









切り干し大根の洋風煮

材料	4 人分
切り干し大根	20 g
玉ねぎ	60g
にんじん	20 g
しめじ	40 g
ブロッコリー	80g
ベーコン	40 g
植物油	小さじ1
さとう	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ2/3
ケチャップ	大さじ2
水	100ml



塩麹炒め

材料	4 人分
大根	280g
大根の葉	40 g
にんじん	40 g
塩麹	大さじ1
ごま油	小さじ1
七味唐辛子	お好みで



作り方

- ① 切り干し大根は、水洗いし、ゆで、戻す。食べやすい大きさに切る。
- ② たまねぎはうす切り、にんじんはせん切りにする。しめじは石付を取り、小房に分ける。ブロッコリーは小房に分け、さっとゆでる。
- ③ 鍋に油を熱し、ベーコンを入れ、炒める。にんじん、たまねぎ、切干しだいこんを加え、さらに炒める。
- ④ 水、しょうゆを入れてしばらく煮た 後、ケチャップ、砂糖、しめじを加え、 煮含める。ブロッコリーを添える。

- ① 大根は細切りにする。大根の葉は細かく切り、さっとゆでる。にんじんは、せん切りにする。
- ② フライパンを火にかけ、ごま油を熱する。①を加え、炒める。
- ③ ②に、塩麹を入れかき混ぜ、火からおろす。好みで七味唐辛子をふる。

牛乳みそ汁

材料	4 人分
大根	80g
大根の葉	40 g
にんじん	40 g
ごぼう	40 g
しめじ	40 g
長ねぎ	40 g
みそ	大さじ1と小さじ1
牛乳	200ml
だし汁	600ml
こしょう	お好みで

作り方

- ① 大根は細切りにする。大根の葉は細かく切り、さっとゆでる。にんじんは、せん切りにする。ごぼうはささがきにする。長ねぎは小口切りにする。しめじは、石付きを取り、小房に分ける。
- ② 鍋にだし汁をあたため、長ねぎとしめ じ以外を入れ、煮る。仕上げに、み そを溶き、牛乳・しめじ・長ねぎを 加え、火からおろす。





大根と車麩のかす煮

材料	4人分
大根	400g
にんじん	80 g
長ねぎ	1本
生しいたけ	4枚
小松菜	40 g
車麩	2枚
みそ	大さじ1と小さじ1
だし汁	600ml
酒かす	60g
みりん	大さじ1と小さじ1

- ① 大根とにんじんは、いちょう切りにする。車麩はぬるま湯でもどし、食べやすい大きさに切る。長ねぎは斜め切りにする。生しいたけは石付を取り、削ぎ切りにする。小松菜はゆで、細かく切る。
- ② 鍋に、だし汁・大根・にんじんを入れ 煮る。やわらかくなったら、車麩・ しいたけ・長ねぎを加える。
- ③ みそ・酒かす・みりんを入れ、さっと 火を通す。盛り付け、小松菜を添え る。

		/
《1人分》		
エネルギー	118kcal	
塩分	0,9g	
野菜量	150g	

大根ともやしのねぎ塩たれ

材料	4 人分
大根	200g
にんじん	40 g
もやし	120g
大根の葉	40 g
ねぎ	1/2本
ごま油	小さじ2
炒りごま	小さじ2
みりん	大さじ1と小さじ1
塩こうじ	小さじ1



大根ときのこのピリ辛煮

材料	4 人分
大根	160g
しめじ	40 g
にんじん	40 g
チンゲン菜	40 g
うす揚げ	20 g
鶏胸肉	40 g
酒	小さじ2
しょうゆ	小さじ2
みりん	小さじ2
一味唐辛子	少々

作り方

- ① 大根とにんじんは、細切りにし、さっとゆでる。もやしはさっとゆでる。 大根の葉はみじん切にし、さっとゆでる。長ねぎはみじん切りにする。
- ② ねぎと調味料を合わせ、①の野菜と和える。

作り方

- ① 大根とにんじんはいちょう切り、しめじは小房に分ける。青梗菜は、一口大に切る。うす揚げは、お湯をかけ油抜きし、千切りにする。鶏肉は細かく切り、酒をかける。
- ② 鍋に、しめじとチンゲン菜以外の①の 材料を入れ、さらに、ひたひたの水 を入れ、火にかける。
- ③ さっと火を通し、調味料を入れかき混ぜ、しめじと青梗菜を入れ、さっと煮る。
- ④ 鍋を火からおろし、仕上げに、一味唐 辛子をふる。

《1人分》 エネルギー 58kcal 塩分 0.4g 野菜量 70g

大根は葉に近い上のほうが甘味が強く、先端の下の部分には辛みがあります。その理由は、 地上に近い上部は寒さで凍らないように糖度を上げるため甘く、そして先端のほうは土中の 虫よけに辛味成分が効果的だからといわれています。







水菜とかつおぶしのさっぱりごま酢和え

作り方

Г	
材料	4 人分
水菜	1袋(240g)
カニカマ	4本
かつおぶし	1袋(4g)
★酢	大さじ1
★みりん	小さじ1
★砂糖	小さじ1
★しょうゆ	小さじ2
★いりごま	大さじ1

- ①水菜は、熱湯で色よくゆで、冷水にとって水気を絞り、根本を落として食べやすい長さに切る。カニカマはほぐす。
- ②ボウルに、合せた★と①、かつおぶしを 加え、和える。

かつおぶしの うま味をプラス♪



れんこんと水菜のガーリックスパイス炒め

材料	4 人分
水菜	1/2 袋(120g)
レンコン	100g
じゃがいも	中1個(100g)
にんじん	40g
しらす干し	40g
にんにく	2片
サラダ油	大さじ 1/2
★しょうゆ	小さじ2
★酒	小さじ1
★水	小さじ1
★カレ一粉	小さじ 1/2 強

- ①水菜は根元を落とし、食べやすい長さに切る。レンコン、じゃがいも、にんじんは、皮をむき、棒状に切る。
- ②フライパンに油をしき、みじん切りにしたにんにくを入れ、香りが出るまで炒める。
- ③レンコン、じゃがいも、にんじんを加え、 レンコンが透き通るまで炒める。
- ④しらす、水菜を加え、合わせた★の調味料を加え、さっと炒め合わせる。



水菜と春雨のスープ

材料	4 人分
水菜	1/2 袋(120g)
春雨(乾燥)	20g
ハム	2 枚
卿	1個
鶏ガラスープの素	小さじ2
水	600m l
薄口しょうゆ	小さじ2
こしょう	少々
水溶き片栗粉	大さじ 1/2

作り方

- ①水菜は根元を落とし、食べやすい大きさに切る。春雨は熱湯につけて戻し、水気を切り、適当な長さに切る。ハムは2等分し、5mm幅に切る。
- ②鍋に水、鶏がらスープの素を入れ、煮立ったら春雨、ハム、水菜の順に加える。 薄口しょうゆ、こしょうで味をととのえる。
- ③水溶き片栗粉を加え、とろみをつける。 弱火にし、溶き卵を流し入れ、菜箸で軽 く混ぜて卵をふんわりと仕上げる。

☆ひとくちコラム☆

水菜は、京都生まれの野菜で、冬から早春にかけてが旬です。 ビタミンCが多く含まれ、寒い時期に食べることで風邪予防にも!



水菜とわかめのツナわさび和え

材料	4 人分
水菜	1/2 袋(120g)
カットわかめ(乾燥)	4 g
ツナ 缶	4 O g
★だし汁	大さじ1
★しょうゆ	小さじ2
★練りわさび	小さじ 1/2

《1人分》 エネルギー 39kcal 塩分 0.6g 野菜量 40g

- ①水菜は、熱湯で色よくゆで、冷水にとって水気を絞り、根本を落として食べやすい長さに切る。カットわかめは、ぬるま湯につけて戻し、食べやすい大きさに切る。ツナは、油を切る。
- ②ボウルに、合わせた★と①を加え、和える。
 - ◎おいしい水菜を選ぶときのポイント◎
 - ☑葉先までピンとしていて、みずみずしい
 - ☑葉の緑色が鮮やか
 - ✓茎は傷がなく、つやがある
 - ☑株が大きく、切り口が小さ

牛肉と水菜の炒め煮

材料	4 人分
牛もも肉(薄切り)	160g
しらたき	8 O g
水菜	1/3 袋(80g)
生姜	1 O g
サラダ油	大さじ 1/2
酒	大さじ1
★水	大さじ1
★しょうゆ	大さじ1
★砂糖	大さじ1強
★みりん	小さじ2

作り方

- ①牛肉は、1 cm幅に切る。しらたきは、適当な長さに切り、下ゆでする。生姜は、 千切りにする。水菜は、根本を落とし、 3 cm幅の長さに切る。
- ②鍋に、油を入れて熱し、牛肉、しらたき、 生姜、酒を入れて炒める。肉の色が変わ ったら、混ぜ合わせた★と水菜を加え、 水分が少なくなるまで、炒め煮にする。

ごはんがすすむ、 すき焼き風の味付 けです! 《1人分》 エネルギー 122kcal 塩分 0.7g 野菜量 45g

お芋でもちっと水菜千千ミ

材料	4 人分
じゃがいも	400g
片栗粉	大さじ2・2/3
にんじん	40 g
桜えび	2 O g
水菜	4 O g
塩	小さじ 1/2
おろしにんにく	小さじ1
ごま油	小さじ2

作り方

- ①じゃがいもはすりおろす。にんじんは、 皮をむき、千切りにする。水菜は、根本 を落とし、2cm幅の長さに切る。
- ②ボウルに、①、桜えび、片栗粉、塩、お ろしにんにくを入れ、混ぜ合わせて生地 を作る。
- ③フライパンにごま油を入れて熱し、②の 生地を流し入れ、丸く形をととのえ、両 面とも色よく焼く。
- ④食べやすい大きさに切り、皿に盛りつける。

小麦粉を使わないので、小麦アレルギー があっても食べられます。

じゃがいものでんぷんで、もちっとした ボリュームのある食感を楽しめます♪ 《1人分》 エネルギー 139kcal 塩分 1.1g 野菜量 20g









いもみそ

材料	4 人分
さといも	300g
咧	2個
★味噌	大さじ1
★砂糖	小さじ1
だし汁	200ml

作り方

- さといもは、皮をむき一口大の乱切りにし、だし汁でやわらかくなるまで煮る。
- ② ①に★の調味料を入れる。
- ③ 卵を溶き、②に回し入れる。

ごはんとの相性抜群!! ぜひ、ごはんの上にのせて 食べてみてください。



さといもとレンコンの明太子和え

材料	4 人分
さといも	200g
レンコン	120g
万能ねぎ	1本
サラダ油	小さじ1
★明太子	75 g
★マヨネーズ	大さじ2

作り方

- さといもは、皮をむき、いちょう切りにし、やわらかくなるまで茹でる。
 万能ねぎは小口切りにする。
- ② レンコンは皮をむき、いちょう切りに する。フライパンにサラダ油を熱し、 炒める。
- ③ さといも、レンコン、★の材料を混ぜ 合わせる。最後に万能ねぎを散らす。

《1人分》 エネルギー 130kcal 塩分 1.2g 野菜量 80g

さといものバター炒め

材料	4 人分
さといも	240g
有塩バター	20 g
めんつゆ	大さじ2
かつお節	3 g
こしょう	適宜

《1人分》 エネルギー 83kcal 塩分 1.0g 野菜量 60g

里芋ごはん

材料	4 人分
*	2合
里芋	200g
酒	大さじ1/2
塩	小さじ1
青のり	適宜

作り方

- さといもは、皮をむき食べやすい大き さに切り、やわらかくなるまで茹で、 茹でこぼす。
- ② フライパンにバターを熱し、①を入れ 全体に焼き目が付くまで炒める。
- ③ こんがり焼き目が付いたら、めんつゆを加え、煮絡める。
- ④ こしょうをお好みで加え、最後にかつ お節をふりかける。

- ①米は研ぎ、普段の水の分量を加え浸す。
- ② さといもは皮をむき、食べやすい大き さの乱切りにする。
- ③ ①に酒・塩を加え、良く混ぜる。②の さといもを入れて、炊く。
- ④ 炊き上がったら十分蒸らし、かきまぜ、 盛り付ける。青のりをふりかける。



さといものポタージュ

材料	4 人分
さといも	240 g
★牛乳	400ml
★生クリーム	大さじ3
★コンソメ	1個
塩	小さじ1/2
こしょう	適宜
パセリ	適宜

作り方

- ① さといもは、皮をむき半分に切り茹でる。
- ② ミキサーに①と★の材料を入れ、まろ やかになるまでミキサーにかける。
- ③ 鍋に②を入れ火にかけながら、塩・こしょうで味を調える。



さといものごま味噌がけ

材料	4 人分
さといも	300g
だし汁	3 O O cc
【ごま味噌だれ】	
★砂糖	大さじ3
★白すりごま	大さじ3
★味噌	大さじ2
★みりん	大さじ2
★酒	大さじ1

作り方

- さといもは、皮をむき食べやすい大き さに切る。鍋にだし汁を入れやわらか くなるまで茹でる。
- ② ごま味噌だれの調味料★を合わせ、① にかける。

ごま味噌だれは、里芋だけでなく、こんにゃくやじゃがいもにかけて食べてもおい しいタレです!











白菜と切干大根のサラダ

材料	4 人分
白菜	180g
切干大根(乾燥)	20 g
ツナ	40 g
にんじん	20 g
白ごま	大さじ1
★しょうゆ	小さじ2
★砂糖	小さじ2
★ごま油	小さじ2
★酢	小さじ3

作り方

- ①白菜、にんじんは細切りにして、さっとゆでる。切干大根は水で戻し、食べやすい大きさに切り、さっとゆでる。ツナは油を切っておく。
- ②ボウルに★を混ぜ合わせ、①を加え、和 える。



白菜のチーズ焼き

材料	4 人分
白菜	3 2 0 g
ウインナー	4本
水	100ml
鶏ガラスープ素	小さじ1/2
ピザ用チーズ	60 g
オリーブ油	小さじ1
粗挽きこしょう	少々

作り方

- ①白菜は食べやすい大きさに切る。ウインナーは斜め切りにする。
- ②フライパンにオリーブ油を熱し、ウインナーを炒める。火が通ったら、白菜、水、鶏ガラスープの素を加え、さっと煮る。 粗挽きこしょうで味をととのえる。
- ③耐熱皿に②を入れ、ピザ用チーズをのせて、トースターで焼き色がつくまで焼く。

☆白菜の上手な選び方☆

まるまる1個選ぶときは、葉先まで固く巻いているものを 選びます。また、ずっしりと重く、弾力のあるものが良品 です。

カット白菜を選ぶときは、切り口が白く、みずみずしいものを選びます。



根菜入り白菜ロール巻き

材料	4人分
鶏挽き肉	200g
白菜	240g
里芋	4 0 g
れんこん	4 0 g
しいたけ	4 0 g
にんじん	40 g
卵	1個
片栗粉	適量
塩	小さじ 1/4
★だし汁	500ml
★酒	大さじ4
★みりん	大さじ2
★しょうゆ	大さじ1

作り方

- ①白菜は、芯がやわらかくなるまでゆでる。
- ②里芋、れんこん、しいたけ、にんじんは粗 めのみじん切りにする。
- ③鶏挽き肉に卵、片栗粉を加え、混ぜる。
- ④③に②を加え、よく混ぜ合わせる。
- ⑤①を広げて、④のあんをのせ、包む。(包んだ部分はつまようじで止めるとよい。)
- ⑥鍋に★を入れて火にかけ、⑤を入れて煮込む。



白菜と鶏肉の豆乳煮込み

材料	4 人分
鶏もも肉	160g
白菜	300g
玉ねぎ	200g
長ねぎ	100g
バター	大さじ2
小麦粉	大さじ4
豆乳	400ml
水	100ml
コンソメ	8 g
塩	小さじ1/6
粗挽きこしょう	少々

- ①鶏もも肉はひと口大に切る。白菜は食べ やすい大きさ、玉ねぎは薄切り、長ねぎ は斜め薄切りにする。
- ②鍋にバターを熱し、鶏もも肉を炒める。 肉の色が変わったら玉ねぎ、長ねぎを加 え、しんなりするまで炒める。しんなり したら白菜を加え、炒める。
- ③火を止め、②に小麦粉を加えて、さっと 混ぜ、豆乳、水、コンソメを加えて15 分ほど煮込む。
- ④最後に塩、粗挽きこしょうを加え、味を ととのえる。



白菜と冬野菜のもちグラタン

材料	4 人分
鶏ムネ肉(皮なし)	120g
白菜	160g
里芋	140g
かぶ	140g
かぶの葉	40 g
長ねぎ	100g
切り餅	2個
牛乳	400ml
ピザ用チーズ	40 g
オリーブ油	大さじ1
小麦粉	大さじ1
塩	小さじ1/4
粗挽きこしょう	少々

《1人分》 エネルギー 274kcal 塩分 0.8g 野菜量 145g

白菜といかの和え物

材料	4 人分
白菜	140g
するめいか	140g
きゅうり	60g
パプリカ	40 g
★みそ	大さじ1/2
★マヨネーズ	大さじ1
★酒	小さじ 1

作り方

- ①とり胸肉、白菜は食べやすい大きさに切る。里芋、かぶはいちょう切りにする。 かぶの葉はみじん切りにする。長ねぎは 3cm長さに切る。切り餅はひと口大にする。
- ②フライパンにオリーブ油を熱し、豚肉、 里芋を加え、炒める。肉の色が変わった ら、ふるった小麦粉と、白菜、かぶ、か ぶの葉、長ねぎを加えて炒める。
- ③弱火にし、切り餅、牛乳を加え、軽く混ぜる。(切り餅が溶けない程度)混ぜたら、 塩、粗挽きこしょうで味を整える。
- ④耐熱皿に③を流し入れる。ピザ用チーズを散らし、オーブン(200°C)またはトースターで10分ほど焼き、表面に焼き色をつける。

切り餅をご飯、パスタにかえても 美味しく食べられます(^O^)♡

- ①白菜は細切りにし、さっとゆでる。するめいかは、わたと足をとり、胴体と足を3分程度ゆでる。ゆであがったら、食べやすい大きさに切る。きゅうり、パプリカは細切りにする。
- ②★を混ぜ合わせておく。
- ③②に①を加えてあえる。









きのこの卵とじ

材料	4 人分
えのきだけ	200g
なめこ	200g
さつま揚げ	4枚(200g)
卵	4個
★だし汁	200ml
★しょうゆ	大さじ1・1/2
★砂糖	小さじ2
★みりん	小さじ2

作り方

- ①えのきだけは根元を切り落とし、食べやすい長さに切る。なめこはさっと洗い、水気をきる。さつま揚げは食べやすい大きさに切る。卵は溶いておく。
- ②鍋に★を入れ、中火にかけ、煮立ったら、 なめこ、さつま揚げを加え、2分程度煮 る。えのきだけを加え、さっと煮る。
- ③②に溶き卵を流し入れ、弱火にしてふた をする。卵が半熟状になるまで蒸し煮に する。



きのこのライスボール

材料	作りやすい分量
ご飯	300g
しめじ	80 g
しいたけ	60 g
オリーブ油	小さじ2
牛乳	80ml
粉チーズ	大さじ2
塩	小さじ1/4
粗挽きこしょう	少々

作り方

- ①しめじは根元を切り落とし、ほぐす。し いたけは軸を取り、薄切りにする。
- ②フライパンにオリーブ油を熱し、しめじ、しいたけを加えて炒める。しんなりしたら牛乳を加え中火で煮詰め、粉チーズ、粗挽きこしょうを加えて混ぜる。
- ③②とご飯を混ぜる。

《1人分ご飯 150g》 エネルギー 333kcal 塩分 0.8g 野菜量 35g

きのこのマリネサラダ

材料	4 人分
エリンギ	200g
しめじ	200g
えのきだけ	200g
パプリカ(赤)	60 g
にんにく	10 g
オリーブ油	大さじ3
★酢	大さじ4
★塩	小さじ1/3
★砂糖	小さじ1
★鶏ガラスープ素	小さじ1

鮭ときのこのレンジ蒸し

材料	4 人分
鮭切り身	4 切れ
しめじ	40 g
えのきだけ	40 g
長ねぎ	20 g
★マヨネーズ	大さじ2
★みそ	大さじ2
★みりん	小さじ2

《1人分》 エネルギー 171kcal 塩分 1.4g 野菜量 25g

作り方

- ①エリンギは食べやすい大きさに切る。しめじは根元を切り落とし、ほぐす。えのきだけは根元を切り落とし、食べやすい長さに切る。パプリカ、にんにくは薄切りにする。
- ②フライパンにオリーブ油を熱し、にんにくを入れ、炒める。香りが出たらエリンギ、しめじ、えのきだけ、パプリカを加え、さっと炒める。
- ③②に★を加え、さっと炒める。



作り方

- ①鮭の切り身は半分に切る。
- ②しめじは根元を切り落とし、ほぐす。え のきだけは根元を切り落とし、食べやす い長さに切る。長ねぎは輪切りにする。
- ③★を混ぜ合わせておく。
- ④耐熱皿に②をしき、その上に①をのせる。
- ⑤4に③をかける。
- ⑥ラップをかけて電子レンジ (600W)で 5分程度加熱する。

レンジでチンするだけで簡単に 作れます! 朝ごはんにもどうぞ!

まいたけのきんぴら

材 料	4 人分
豚肉	80g
ごぼう	8 0 g
糸こんにゃく	60g
まいたけ	40 g
エリンギ	40 g
にんじん	20 g
★砂糖	大さじ1・1/2
★しょうゆ	大さじ1
★だし汁	大さじ2
★みりん	大さじ1
サラダ油	大さじ1

作り方

- ①豚肉は細切りにする。ごぼうはささがきにし、水にさらす。糸こんにゃくは湯通しし、食べやすい大きさに切る。まいたけはほぐし、エリンギは食べやすい大きさに切る。にんじんはせん切りにする。
- ②鍋にサラダ油を熱し、豚肉、にんじんを炒める。火が通ったら、ごぼう、糸こんにゃく、まいたけ、エリンギを加えて炒める。
- ③②に★を加え、さっと炒める。



きのこのキーマカレー

材料	4 人分
豚ひき肉	200g
玉ねぎ	1個(200g)
しめじ	100g
エリンギ	80 g
トマト	300g
水	300ml
固形コンソメ	1個
カレールウ	80 g
サラダ油	大さじ1

作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにする。しめじは根元を切り落とし、ほぐす。エリンギは食べやすい大きさに切る。トマトは1cm角に切る。
- ②鍋にサラダ油を熱し、豚ひき肉、玉ねぎ、しめじ、エリンギを入れて炒める。豚ひき肉に火が通ったら、水、コンソメ、トマトの半分量を加え、煮る。
- ③②にカレールウを割り入れて溶かし、残りのトマトを加えて一煮立ちさせる。

《1人分》 エネルギー 286kcal 塩分 2.8g 野菜量 170g ★トマトは2回に分けて入れるのがポイントです。

1回目は煮込む時に…うま味が出ます。

2回目は仕上げに…酸味がアクセントになり、食欲をわかせます。

みなさまにご協力いただきました、 布民健康栄養調査の結果を報告します!

新発田市では、市民のみなさまの健康状態や栄養摂取状態を把握して、より効果的な生活習慣病予防活動を展開していくため、平成26年11月に市内全域を対象とした"市民健康栄養実態調査"を実施しました。この調査には、市内34地区、308世帯、793人の方々にご協力いただきました。

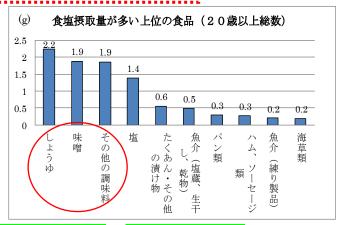
注) 調査結果は、国または県と比較しているため、20歳以上のグラフ結果を記載しています。 年齢別集計は人数が少ないため、統計的に意味のある結果だけをコメントしました。

<調査結果>

①食塩摂取量



「新発田市健康づくり計画」*の 目標値である10gのライン



○<u>1日**あたりの食塩摂取量平均値**は、<mark>男性 11.7g、女性 10.2g</mark>でし</u>

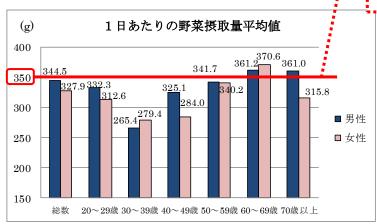
た。市全体では、目標値(1日10g未満)を超えています。

男性は全ての年代で、女性は50歳代以上で、目標値を超えています。

〇食塩摂取量が多い上位の食品は右グラフのとおりです。

しょうゆや味噌などの調味料からの食塩摂取量が多いです。

②野菜摂取量



※「新発田市健康づくり計画」 (H18~H27)の目標値です。 「新発田市健康づくり計画」の 目標値である350gのライン

○<u>1日あたりの野菜摂取量平均値</u>は、<u>男性344.5g、女性327.9g</u>でした。

市全体では、目標値(1日350g以

上)に達していません。

この結果から、市では「減塩」と「野菜摂取量の増加」の対策に取り組んでいます!



めざせ☆100彩マン!!

野菜を 1日350g以上食べよう!!

【野菜のとり方ひと工夫】

★乾物を上手に使いましょう。

切干大根やひじきなどの乾物は、煮物に使うほか、味噌汁に入れてもよいでしょう。

★きのこ・海藻も同時にとりましょう。

きのこや海藻は安価で1年中手に入りやすいので、酢の物やお浸し・味噌汁などに利用しましょう。

★加工品を常備しましょう。

ホールトマトやホールコーン、冷凍の里芋やポテトを常備しておくと、いつでも使えます。ゆでてある場合が多いので、料理の時間を短縮できます。

【野菜の効果】

- ★食後、血糖上昇を抑えたり、コレステロールの増加を防ぎます。
- ★排便を促します。
- ★低エネルギーで、食事の始めに食べると、食べ過ぎを防げます。

塩分摂取量は1日9g未満にしよう!

日本人の食事摂取基準 2015 年版では、食塩摂取量は<u>成人男性で1日8g未満、成人女性で1日7g未満</u>とされています。 新発田市では、高血圧や脳血管疾患予防のために、まずは9g未満の摂取量を目指しています。

【減塩生活のコツ】

- ★汁物(みそ汁、すまし汁、スープなど)は、1日1杯まで 汁物は1杯1.2~1.5gの塩分を含みます。みそ汁の具として、野菜をたっぷり使うと、野菜も食べられて汁も減るので、減塩につながります。
- ★調味料はきちんとはかりましょう

しょうゆやみそ、ソースやケチャップなどよく使う調味料は、きちんと計量して使い、塩分量を把握しましょう。

★酸味やだし、香辛料や香味野菜を上手に利用

レモンや酢等の酸味、からしやわさび等の辛味、にんにくやしょうが等の香味を使うと、味にメリハリが出ます。

★調理法を工夫して

焼き目をつけたり、カラッと油で揚げ、香ばしさをプラスしましょう。 炒ったくるみや、胡麻を和え物等に使ってみましょう。 熱い料理は熱く、冷たい料理は冷たくすることも大切です。

★加工食品は控えめにしましょう

塩分が意外に多く含まれています。使用する食品は1食につき、1品にしましょう。

野菜をまるごと食べるには?

もったいない、モッタイナイ、勿体無いを合言葉に、野菜を上手に食べましょう!! そして自分や家族に、地域に、財布に、自然に、将来に優しい食生活をしましょう!!

食べきれる量を購入する

買い物の時は、お得になるといって、不要な分までまとめ買いしないように。スーパー等のチラシを確認した後は、冷蔵庫も確認する。同じものを重ねて購入することを防ぎ、不足分のみ適量購入したいもの。鮮度の良い野菜を食べられる第1歩です。また、もったいないと思って、残ったものを食べすぎないように注意しましょう。

食べられる部分をもう一度見直す

普段、へたや根、皮など食べられる部分まで大きく切り取ってしまっていませんか?いも類やにんじんなどは皮をなるべく薄くむく、ピーマンやトマトのへたもぎりぎりまでにして切り取る、かぶやカボチャなどは皮ごと食べる、ほうれん草や水菜などは根元を大きく切らず、先の部分を切るようにする、等試みてはいかが?

残った野菜を再利用する

一週間に一度は、冷蔵庫の中を確認して、残っている野菜を確認。献立の工夫で、残り野菜がとても美味しいヘルシー料理に変身!工夫次第で、スープやぎょうざ、チャーハンやハンバー グなど、和洋中の様々な料理に使えます。

やっぱり、まるごと、使い切る

大根やかぶ、にんじん、セロリなどの葉、ねぎの青い部分、キャベツやレタスの外側の葉、ブロッコリーの茎などを有効活用。今まで食べなかった部分には、栄養価の高いものもあり。香りや味わいの違いを楽しむのも、野菜を美味しく食べる工夫の1つ。

新発田市健康づくり計画(第二次)がスタートします!

新発田市では、「子どもから高齢者まで誰もがいくつになっても、自分らしく彩りある暮らしを送ることができる社会の実現」をめざし健康づくり計画(第二次)を策定しました。

この計画に基づき、自立した生活期間を可能な限り伸ばし、 生活の質(QOL)を高めることをめざして"めざせ 100 彩"をスローガンに、健康づくりを推進します。



めざせ 100 彩健康づくり推進事業 3 本柱のイメージ図



<基本理念> 子どもから高齢者まで誰もがいくつになっても自分らしく 彩りある暮らしを送ることができる社会の実現

市民主体・市民参画による健康づくり

望ましい食習慣の確立・定着



バランスの よい食事で 元気な体を つくろう

- ① 朝食を毎日食べよう
- ② 野菜を毎食食べよう
- ③ うす味にしよう (1日食塩9g未満)
- 4 主食・主菜・副菜を食卓にそろえて食べよう
- ⑤ 1日1回は家族や仲間等と食事をとろう
- ⑥ 適正体重を維持しよう

運動習慣の定着

- ① 運動の効果を理解し、体を動かす楽しさを 見つけよう
 - 近くの外出は歩くようにしよう
- ② 自分に適した運動を取り入れて継続しよう
- ③ 今より 10 分多く体を動かそう
- ④ 家族や仲間と楽しく体を動かそう



無理なく・楽しく こまめに運動を 実践しよう

健康管理の定着

- ① 定期的に自分でできる健康チェックをしよう
- ② 年に1回は健(検)診を受けよう
- ③ 検診結果を受け止めて、管理しよう
- ④ 節度ある適度な飲酒に努めよう
- ⑤ 禁煙に努めよう
- ⑥ こころの健康を保とう
- ⑦ おいしく食事をとろう
- ⑧ 健康づくりに取り組もう
- ⑨ 健康を実感しよう
- ⑩ 健康づくりを支え合おう

積極的に健康づくりに取り組んで、家族や仲間の健康づくりを応援しよう

